

中級編では、集中治療室での経験を積んだ医療者が次のステップへ進むための内容を提供します。最新のエビデンスや現場に直結する実践的な知識を紹介し、日々の業務にさらに自信を持てるようにサポートします。

※より効果的な学習のために、初級編を受講された後の参加をおすすめします。



命のために。生きるのそばに。

日本集中治療医学会
THE JAPANESE SOCIETY OF INTENSIVE CARE MEDICINE

日本集中治療医学会 ICUセミナー

中級

対象

集中治療に携わる全ての医療従事者
(職種は問いません)

学習形式
(オンライン)



動画視聴 + 確認テストのe-learning

受講費用

集中治療医学会：会 員 10,000円(税込)
非会員 15,000円(税込)

開催期間・申込期間

※前期か後期か
どちらかをお選びください

前期

2025.
8/1~31

申込期間
2025/6/1~8/15

後期

2025.
12/1~31

申込期間
2025/10/1~12/15

セミナー受講生の声



おもしろかった!

脳はなかなか自己学習が難しくて苦手だったのですが、理解できて苦手意識が軽減しました。

受講前は高値だなと思いましたが、内容を見て納得しました。むしろ安価なくらいです。今流行りのことをたくさん講義していただけて嬉しかったです。

セミナーの詳細、お申し込みはこちら
<https://www.jsicm.org/seminar/nurse-in/>



ICRN/ICRN-Kの受験は、本セミナーを修了していることが条件です

1 敗血症の病態

【講師】西田 修先生（藤田医科大学）

- 侵襲の基本的な考え方と臓器評価の指標
- 関連する最新のエビデンス

2 敗血症治療における薬物療法

【講師】中菌 健一先生（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院）

- 抗菌薬の選択と特徴
- カテコラミンと輸液の選択

3 ARDS の病態

【講師】瀬尾 龍太郎先生（神戸市立医療センター中央市民病院）

- ARDS の病態と治療、臓器評価の指標
- 関連する最新のエビデンス

4 ARDS の呼吸管理

【講師】櫻谷 正明先生（JA 広島総合病院）

- 酸素療法の適応、機械式人工呼吸器を使用した管理と呼吸管理のモニター
- 腹臥位療法、肺理学療法

5 神経集中治療

【講師】黒田 泰弘先生（香川大学）

- 神経集中治療が必要な患者の病態と管理、臓器評価の指標
- 関連する最新のエビデンス

6 循環補助装置のしくみと管理

【講師】開 正宏先生（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院）

- VA-ECMO、IABP、インペラの管理とピットホール
- それぞれの機器を管理する上でのポイント

7 重症患者の症状マネジメント（PADIS）

【講師】植村 桜先生（大阪市立総合医療センター）

- 集中治療室における患者の鎮痛、不穏、せん妄等の予防と管理
- ケアの実際

8 PICS をチームで回避する

【講師】卯野木 健先生（札幌市立大学）

- PICS、ABCDEFGH バンドルについて
- 多職種で実行して最大の効果を

9 ICU における家族ケア

【講師】立野 淳子先生（日本赤十字九州国際看護大学）

- 救命と延命について
- 集中治療室における家族ケア

10 医療安全とチーム医療

【講師】中村 京太先生（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

- 集中治療室における医療安全の考え方
- 医療安全を実現するための他職種連携

